



詳しくはこちらを参照
http://toshima80.com



文=山下治子
写真=井伊杏

幸せまちを つくるんだいっ!

クロッチ撮影隊、1000人の笑顔のパチリ

たくさんの笑顔を集めて「安全・安心」の街にしようと提案したクロッチ。
さっそく、街に出たクロッチ撮影隊。
たくさんの笑顔に出会えてうれしかったことを、
秋の夕暮れの公園でカラスさんとムシさんたちに話しました。

ニッコリのクロッチ カラスさんと秋の ムシさんたちが寄ってきて

クロッチは、ひさびさに人もまばらな夕暮れの池袋の公園にやってきた。サンシャイン60が、夕陽を受けて濃いオレンジ色に輝いていた。



「そういえば、あの頃と比べるとずいぶん日が短くなったなあ」
カア、カア。

地面に長く落ちた影のなかにくつき

「おお、元氣だった? カラスさんよお。相変わらず影まで黒いや」
チロチロリン、チロチロリン。

ベンチの後ろの植え込みの中から、きれいな音色も聞こえてきた。
「あれっ、マツムシさん! きみも出てきたんだな。秋ってことか。どおりでちょっと涼しいや」

クロッチは、カラスさんに手を振ると、ベンチの下にもぐってマツムシさんの声にうっとりとした。そして、先日の笑顔の撮影のこと

を思い浮かべた。

「あの子も、あの子も、あつちの子も、そつちの子も、笑顔、かわかったなあ」
ガチャガチャガチャ、ガチャガチャガチャ。

「ん? おまえはクツワムシさんか。どうやら、コオロギさんかい

そうだな。そうか、みんなおいらの話が聞きたいんだな。おまえさんたちも、いい音色をおいらに聞かせるだけじゃつまんねえもん。たまには、おいらのいい話を聞けよ。ハハハ! おおっと、カラスさんもな」

クロッチ撮影隊 1000人の笑顔を撮る!

秋の日は釣瓶落としというけれど、ついさっきまでビルをオレンジに染めていた太陽は、そそくさと姿を消し、あたりはめつきりと暗くなってきた。

カア、カア。チロチロリン、ガチャガチャガチャ。カラスは木の上から、マツムシとクツワムシ



は下草の中から急がしてきた。

「わかった、わかった。秋の夜は長いから安心しろ。ところで、カラスさんにムシさんたちよお、『笑顔』ってわかる? う、ムズカシイ? だろいな。ま、いい、聞け」
クロッチは、「猫に念仏」、「猫に小判」という言葉があることを知ってか知らずか、カラスさんとムシさんたちに、東京の豊島区で取り組む「安全・安心」な街にするセーフコミュニティと笑顔について、とつとつと語り始めた。

つまり、こうだ。こののはじまりは、豊島区長の分身であるフクロウのナナマルが、どうしたら「安全・安心」な街にすることができるときの、クロッチが「笑顔」

でいこう! と提案した。だって、笑顔は世界共通の安心のコミュニケーションだから。それに大賛成したナナマルさんは、さっそく「1000人の笑顔を撮影しよう。それをみんなに見てもらおう」と取り組みはじめた。「1000人ってひとくちにいつても、大変なこと

だけ。数えられるか? 1から10まで数えるだろ。それをまた10回やって、それをまた……。ムズカシいな。とにかくたくさん。いっぱい、いっぱいなんだな」
それで、クロッチ撮影隊を作った。クロッチは肉球と長いツメが邪魔してうまくシャッターが押せないで、友だちのキドッチとナカッチにカメラマンをお願いした。とにかくたくさん人の笑顔を集めるイベントや豊島区の地域の子どもからお年寄りまでが集う「区民ひろば」に向くのがいい。

「笑顔でね、と、キドッチが撮影してるだろ。すると、おじいさんとかがやってきて、何してるのかっ

豊島区制施行80周年記念号の
「広報としま」です
この号は区内の全世帯に
配られたんだよ!



区報の1面に笑顔づくしの ハート型全戸に配布!

カア、チロチロリン、ガチャガチャ。カラスさんもムシさんたちも合唱で楽しそうだった。もち



ろん、クロッチも。そして、ここで最大のニュースを!

「おいらたちが撮った笑顔が、区報の1面にたくさん載って、なんとその号は、豊島区のぜんぶの家に配られたんだ。1軒1軒まわってな。笑顔、笑顔……。ウ、ウツ、なんだか泣けてきちゃうぜ」
カア、チロチロリン、ガチャガチャガチャ。
「ありがと、もらい鳴き(?)してくれて」
秋の夜空。クロッチにはたくさんの星のまたたきが笑顔にみえていた。